

国語

受験番号

指導の構想を練る時間：4分間 模擬授業の時間：5分間

(1) 本試験のねらい

学級全体を指導する場面において、指定された学年の学習内容について、留意点を示しながら適切な指導ができるかを評価します。

(2) 問題の内容

あなたは、第1学年の「言語文化」の教科担任で「児のそら寝」（『宇治拾遺物語』）の本文を用いて、一年間の総復習をしています。

そのなかで、あなたが「かいもちひせむ。」の現代語訳をホワイトボードに書くよう生徒を指名したところ、「ぼたもちを作らない」と解答しました。「かいもちひ」が現代語では「ぼたもち」の意味であることは事前に説明しています。

生徒の解答を踏まえて、生徒全体に指導しなさい。

なお、ホワイトボードマーカーを使用しても構いません。

(3) 板書の内容

(本文)  
ぼたもち  
かいもちひせむ。  
(現代語訳)  
↓  
ぼたもちを作らない。

国語

受験番号

指導の構想を練る時間：4分間 模擬授業の時間：5分間

(1) 本試験のねらい

学級全体を指導する場面において、指定された学年の学習内容について、留意点を示しながら適切な指導ができるかを評価します。

(2) 問題の内容

あなたは、第1学年の「言語文化」の教科担任で「児のそら寝」（『宇治拾遺物語』）の本文を用いて、一年間の総復習をしています。

そのなかで、あなたが「待ちけるかともぞ思ふとて、」という文内にある「思ふ」の活用形を確認するため、生徒を指名しホワイトボードに書かせたところ、「終止形」と解答しました。

生徒の解答を踏まえて、生徒全体に指導しなさい。

なお、ホワイトボードマーカーを使用しても構いません。

(3) 板書の内容

待ちけるかともぞ  
思ふとて、  
思ふの活用形を答えなさい。  
↓  
終止形

国語

受験番号

指導の構想を練る時間：4分間 模擬授業の時間：5分間

(1) 本試験のねらい

学級全体を指導する場面において、指定された学年の学習内容について、留意点を示しながら適切な指導ができるかを評価します。

(2) 問題の内容

あなたは、第1学年の「言語文化」の教科担任で「児のそら寝」（『宇治拾遺物語』）の本文を用いて、一年間の総復習をしています。

そのなかで、あなたは、動詞の活用について生徒が理解しているかを確認するために、「寝たるよしにて」の「寝」について文法的な説明をホワイトボードに書くよう生徒を指名したところ、「ナ行下一段活用の動詞「寝る」の連用形」と解答しました。

生徒の解答を踏まえて、生徒全体に指導しなさい。

なお、ホワイトボードマーカーを使用しても構いません。

(3) 板書の内容

寝  
たるよしにて

寝を文法的に説明しなさい。

↓ナ行下一段活用の動詞  
「寝る」の連用形